くし形ウェットフィルム膜厚計

KT-SP4000(WG-I)

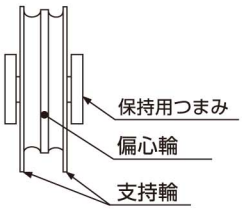
KT-SP4010(WG-Ⅱ)

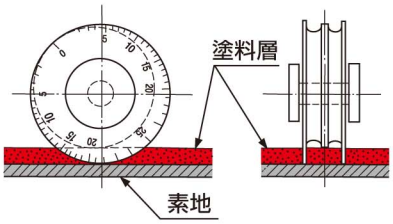
KT-SP4020(WG-Ⅲ)

コードNo.	測定範囲	各辺の目盛	一辺の長さ	価格(税別)
KT-SP4000	20～370μm	(1)20、30、40、50　(2)60、70、80、90 (3)100、110、120、130　(4)150、170、190、210 (5)230、250、270、290　(6)310、330、350、370	約30mm	¥6,300
KT-SP4010	25～2,000μm	(1)25、50、75、100、125、150 (2)175、200、225、250、275、300 (3)350、400、450、500、550、600 (4)650、700、750、800、850、900 (5)950、1000、1100、1200、1300、1400 (6)1500、1600、1700、1800、1900、2000	約45mm	¥7,200
KT-SP4020	50μm～10mm (10,000μm)	(1)50、100、150、200、250、300、350、400、450 (2)500、550、600、650、700、750、800、850、900 (3)1000、1100、1200、1300、1400、1500、1600、1700、1800 (4)1900、2000、2100、2200、2300、2400、2500、2600、2700 (5)2800、2900、3000、3100、3200、3300、3400、3500、3600 (6)3700、3800、3900、4000、4100、4200、4300、4400、4500 (7)4600、4700、4800、4900、5000、5100、5200、5300、5400 (8)5500、6000、6500、7000、7500、8000、8500、9000、10000	約45mm (8角形)	¥10,500

大きさと重さ　KT-SP4000 ： 約58×50×1mm厚。約16g
KT-SP4010 ： 約90×78×1mm厚。約36g
KT-SP4020 ： 約109×109×1mm厚。約66g

ロータリ形ウェットフィルム膜厚計





コードNo.	測定範囲	目　盛	ロータリ直径	価格(税別)
KT-VF2255	0～100μm	10μm	約φ50mm	¥59,000
KT-VF2256	0～300μm	30μm	約φ50mm	¥59,000
KT-VF2257	0～600μm	60μm	約φ50mm	¥59,000

大きさと重さ　約φ50×20mm。150g(ホイール幅 ： 約11mm)

ガイダンス：くし形とロータリ形　それぞれの特徴

くし形の長所は塗膜に接する面積が最小限で済むことです。短所としては、測定精度があいまいな方法であることです。測定値は膜厚計の刻みのピッチに依存するため、JIS本文中の「表1 膜厚の測定方法」では精度についての記載がありません。その備考欄には、『おおよその目安を与える』と記載されています。
ロータリ形の長所はJIS本文中の「表1 膜厚の測定方法」に記載されているように『(読取値の)±2.5%+1μm』程度の精度が期待できることです。その備考欄には研究室及び現場で使用してもよいと記されています。短所は膜厚計を塗膜面で回転させ測定するため接触面積が大きくなることです。

コーテック株式会社
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3−11−22 ヤマギビル4F
TEL 03(6913)6528(代)　FAX 03(6913)6529
http://www.cotec.co.jp　E-mail : info@cotec.co.jp

代理店

価格・仕様等は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

COTEC® 2015年8月版